

不具合現場をフィールドに講習会を開催

H30.7.2

河川部 河川管理課

河川管理の実務経験に乏しい係員クラスの若手職員の技術力向上を目的とし、不具合(管理用道路陥没)現場をフィールドとして近畿河川技術伝承会の方々を講師に迎え、現地講習を行いました。

フィールドにおける調査の後、初期対応や安全対策、復旧・対策方法等について受講生一人一人の考え方を述べ、それに対して助言を受け、理解を深めました。

概要

■日時：平成30年7月2日(月) 午後

■場所：木津川上流河川事務所管内 青蓮寺川左岸

■参加者：36名(近畿河川技術伝承会 5名、河川部 8名、事務所 5名(事務官含む))

講習の様子

マンツーマンによる漏水箇所調査



マンツーマンによる現地調査



受講生による発言のようす



討議のようす



参加者の声

- ・実際に起こった変状に対し、原因や対策を考えることや、記者発表(外部公表)に関することなど幅広く学ぶことができたので、またこのような機会があれば参加したい。
- ・現場の状況を事前に把握することや、第三者被害を防ぐための初動の大切さを学んだ。

お問い合わせ先

国土交通省 近畿地方整備局 河川部 河川管理課

〒540-8586 大阪府中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎第1号館 Tel.06-6942-1141

